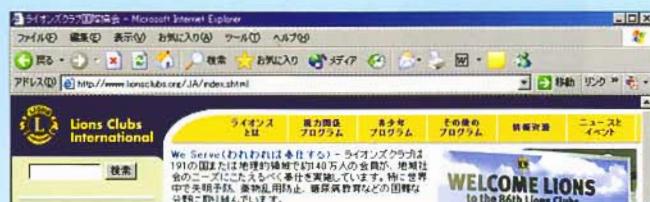


DISTRICT 330-A LIONS CLUBS INTERNATIONAL

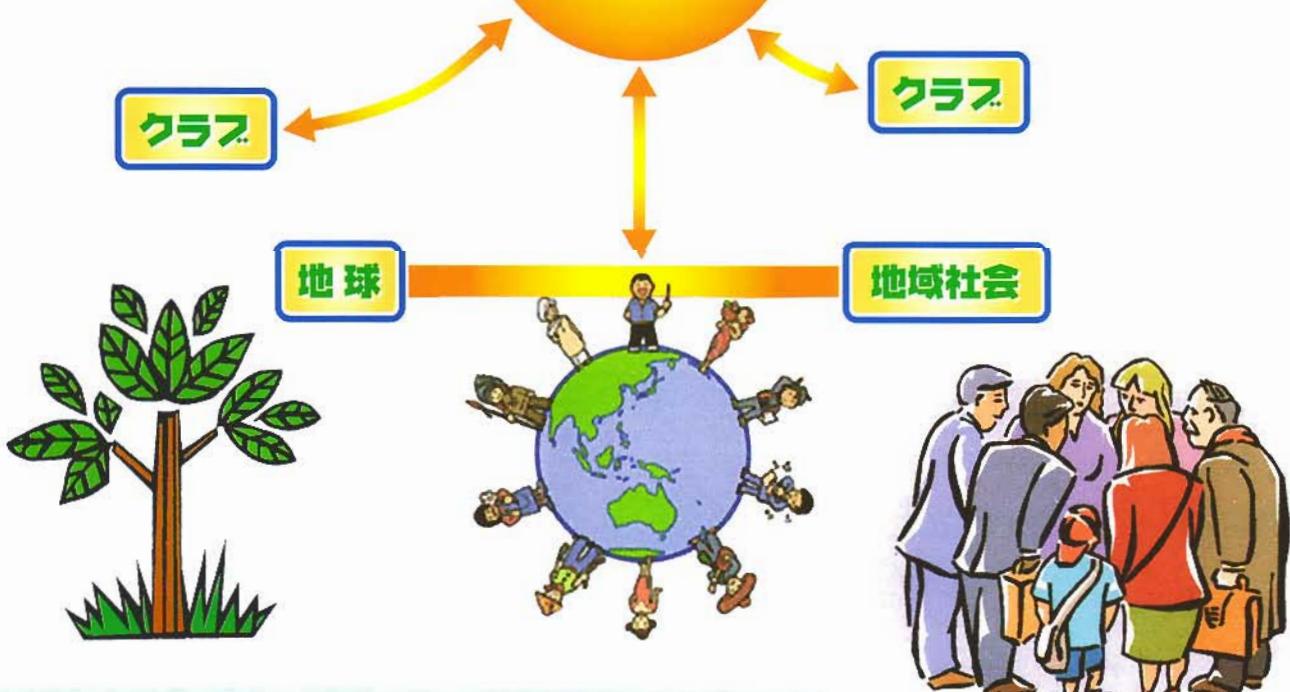
The Lions News ITハンドブック



保存版



Lions Clubs International
District 330-A Cabinet 東京 2003-2004



ホームページアドレス

<http://www.lions330-a.org/>

E-MAIL annai@lions330-a.org

2003.12.

インターネットで330-A地区のホームページを開くと…



上図が一番最初に現れるトップページです。上方にお知らせのテロップが流れています。左側がメニューです。

インターネット、パソコンの世界へのお誘い

The image displays four separate browser windows illustrating different online services:

- 航空機などの予約、チケットレス購入**: A screenshot of the JAL (Japan Airlines) website, showing flight search and booking options.
- 刻々と変わるお天気情報**: A screenshot of the Tenki.jp (Weather.jp) website, showing a map of Japan with current weather conditions and forecasts.
- 年中無休、振り込み無料の銀行**: A screenshot of the Shinsei Bank website, advertising free ATM withdrawal fees.
- なんでも調べられる定番検索サイト**: A screenshot of the Yahoo! Japan search engine homepage.
- 一番安い店を探せる価格検索サイト**: A screenshot of the PC Price (Dimension 2400) website, which compares prices for various products.
- より早い情報が得られる新聞社のサイト**: A screenshot of the Chunichi Web Press website, featuring news headlines and a section for "Early News".

上記はほんの一例です。無限の情報が無料(映画などの有料サイトもありますが)で公開されていますので利用しない手はありません。ご自身の趣味をひろげたり、会社の発展のためにも是非インターネットの世界への一歩をこのチャンスに踏み出してみてください。

基本用語解説は、P12にあります。

情報技術（IT）とライオンズクラブ

今、お互いの情報のやりとりは電話からファックス、さらに電子メールへとそのスピードと内容が変化してきています。企業にとって、情報とその伝達方法が必要かつ重要であることはご承知の通りです。その情報を扱う技術がITなのですからIT化を目指さないところはないと言ってもいい時代になりました。同様にライオンズクラブにとって、アクティビティをするにも、クラブを運営するにも情報が必要かつ重要なのです。

—IT化の重要性— IT・PR・情報委員会

こうした時代の流れの中で、ライオンズクラブも、個人的にできるとかできないという問題ではなくなりました。一つの組織としてのクラブ内メンバーの間で、情報を交換するだけでなく、アクティビティやクラブ活動の実態といった情報を地域社会に訴え、地域社会の協力を得ていくためにも、ホームページとか、メール送信といった情報技術を駆使することが重要、かつ要求されるようになりました。

1. 組織としてのライオンズクラブの運営上必要なIT化

a メール送信

キャビネットと各クラブ間、各クラブ同士の情報伝達のためのIT化にはメール送信が大きな力を発揮します。さらにはクラブからメンバーへの情報伝達のためにも、情報伝達の迅速化・運営経費の節減・情報の公開を目指して、IT化を図ることが重要です。個人的にまだ対応できないメンバーは出来るメンバーに助けてもらったり、対応できるメンバーの入会を薦めることによって、会員増強を図るのも方法でしょう。

b 事務処理

クラブ事務、例えば、会員名簿の作成・管理、クラブ会計の収支・記帳などから、名刺の作成、例会通知、各種の連絡等、そうしたものが、パソコンを使うことによって、どれだけ便利、迅速、安価になることでしょうか。これもIT化を図る目的の一つとなります。

あるクラブでは、例会の進行をパソコンとプロジェクトを使ってプログラムの代わりとし、さらに欠席者に、その内容をそのままメール送信して情報を伝達しています。

2. 地域社会へ指導力を発揮するためのIT化

a クラブホームページによる情報伝達

ホームページに、クラブのアクティビティについての情報を載せることによって、地域社会への協力を要請したり、広く知らせたりすることが、ライオンズクラブに対する認識を高めることになります。また、IT化担当をしてもらうヤング・ジェネレーションへの入会を働きかけることによって、会員増強も可能になります。更にNGO、NPO等との連携、地域社会の協力をホームページを通じてしていく様にすることが、社会奉仕の輪を広げることに繋がります。各クラブごとにホームページを開設してください。

b 地区ホームページの充実

今期330-A地区ではライオンズクラブ全体の窓口として、国際協会との橋渡しとして、地区ホームページの一層の充実を進めています。「ライオンズクラブとは?」「ライオンズクラブの歴史とは?」といった各クラブに共通することは、全日本のホームページへリンクさせることで、クラブのホームページの収容内容を広げることができます。

キャビネットからの情報がメンバーの誰でも見られるように発信書類や情報をどんどん掲載し、その伝達の迅速性と公開性を図っています。

3. さらに先へ向かってのIT化

今期は地区内全クラブ会長・幹事への情報のメール送信開始と情報網の整備が、IT・PR・情報委員会の重点目標になっています。来期以降はこれを一般化させていくと同時に、地域社会に対して、情報伝達の上でもリードし、指導力を発揮していかなければなりません。それが、ライオンズクラブの存在価値を高めることにつながります。各クラブでも、来期以降のIT化へ対応できるよう準備を進めてください。

ライオンズクラブのIT化は、ホームページを作る

だけでなく、その英語版等外国語版の作成によるグローバルな連携、それによってのY-Eプログラムの支援、来日メンバーのメーキャップの支援、音声などによるバリアフリーまで配慮する必要(特に視覚障害者)等から始まって、いかに地域社会に見てもらうか、興味をひくような内容にするか等、まだまだ考えなければならない問題も数多くあります。これらを各クラブの英知で一つずつ解決していっていただきたいのです。

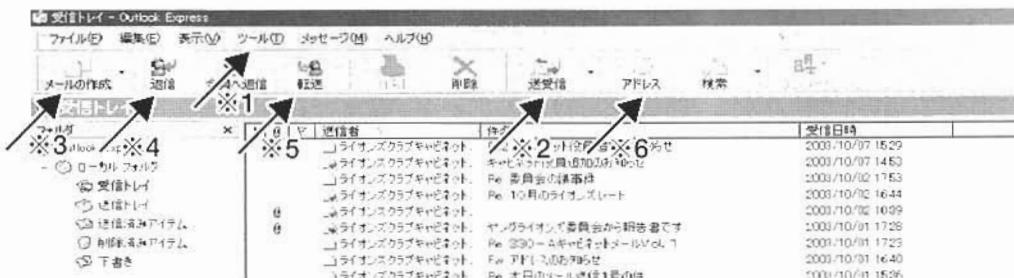
メールの送受信の方法

メール送受信の方法(マイクロソフト・Outlook Expressの場合)

準備

PCのメールソフトを確認する(マイクロソフト・Outlook Expressであるか?そうでない場合はPCあるいはソフトのマニュアルを参照ください)
接続方法を決める(ダイヤル、ADSL、FTTHなど、接続方法の種類を選ぶ)
プロバイダーに加入する(メールやインターネットの接続業者を選びます)
メールソフトの設定をする(下記、初期の設定、など)

全般的な説明を「ヘルプ」の「目次とキーワード」を開き、知りたい目的の項目をクリックします。
読むには?



初期の設定 ※1 「ツール」→「アカウント」より「インターネットアカウント」のページを開き、「メール」「追加」で自分の新規アドレスをPCに登録します。

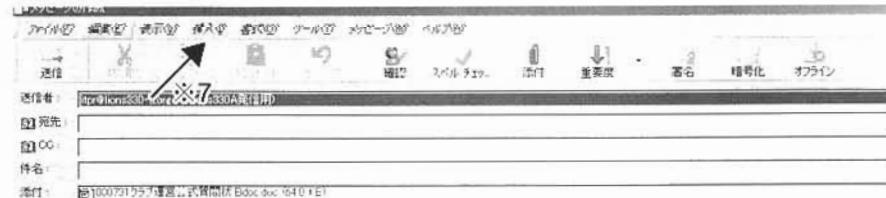
「送受信」※2 このボタンをクリックすることにより、メールの送受信が行われます。

「メールの作成」※3 このボタンをクリックすると、「メッセージの作成」ページが開きます。

「返信」※4 当該受信メールが選択されている状態で、このボタンをクリックすると、そのメールに対する返信を送るページが開きます。(宛先などが記入済です)

「転送」※5 「返信」と同じように、このボタンをクリックすると、そのメールを転送するページが開きます。内容欄には、記載済内容の上部に転送する旨の記入をし、宛先を直接記入するか、「宛先」をクリックし、下記の「アドレス」から選択します。

「アドレス」※6 このボタンをクリックすると、「アドレス帳」が開きます。「新規作成」より「新しい連絡先」をクリックし、よく使うアドレスを登録しておくことにより、次回から宛先を打ち込みます、クリックするだけになります。受けたメールの送信者欄を右クリックするだけでも、アドレス帳への登録が可能です。



添付ファイルの送信

※7

上記、メッセージの作成ページの「挿入」から「添付ファイル」をクリックします。

どのファイルを添付するか?ご自分のPC内ファイルが表示されますから、添付するファイルを選び、「添付」をクリック。メッセージの作成ページの添付欄が開き、指定ファイル名が表示されます。

その後は、一般的のメッセージ作成と同じ要領です。(添付は先に作業しておかないと、添付しないで送信してしまう場合があります)

添付ファイルの受信

※8

添付ファイル付メールには、上記で述べた添付欄にファイル名が表示されています。

このファイル名を右クリックすると、「開く」、「印刷」、「名前をつけて保存」、「全て保存」と出ますから、取りあえず見る場合は「開く」、取りあえず印刷してしまう場合は「印刷」、自分なりに分類して保存したい場合は「名前をつけて保存」、全部そのまで保存してしまう場合は「全て保存」でクリックします。

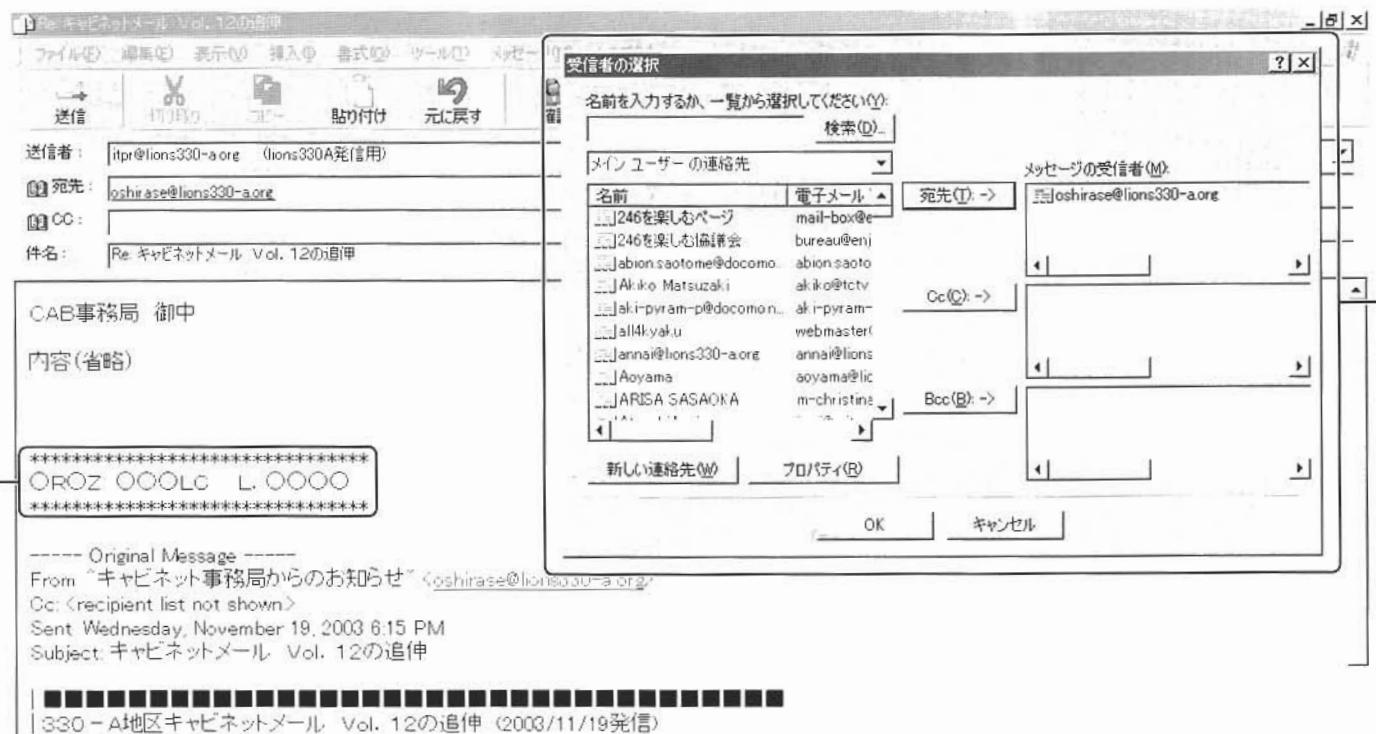
メールの返事の書き方

送信者：この欄は自動的にアカウントで設定したアドレスが入っていると思います。複数のアカウントを使い分ける時は、この欄の右に出る「▼」をクリックし、現れた中から選択します。

宛名：自動的に送られてきた相手が表示されています。追加する場合は、「宛名」をクリックし、出てきた「受

信者の選択」で左の一覧から選択し、「宛先」、「Bcc」をクリックして右へ配置します。

件名：メールの内容が相手に分かりやすいよう工夫して出来るだけ短く書いてください。返信の時は、自動的に送られてきた件名に「Re:」が付いて表示されています。



下欄：ここへ本文を書きます。手紙と同じように、まずは相手の名前を書きます。次に用件を書き、終わりに**自分の名前を必ず書いてください**。ライオンズのキャビネットへのメールは、**リジョン・ゾーン・クラブ名を書き添えてください**と処理が早くなりますので、ご協力をお願いします。

返信の場合は、自動的に送られてきた文面が、この欄に「|」や「>」が付いて書かれていますので、不要な部分は消したり、その部分への返事はその下へ自分の返事を書き加えたりして完成させます。返事の部分を見易くする工夫も必要です。(例:上下を1行空けたり、返事の前に記号を付けたり)

FAX 不要の申し出

「キャビネットからの文書送付はEメールだけで十分なので、FAX送付は不要」とお考えの皆様は、送付メールのアドレス(joshirase@lions330-a.org)までリジョン・ゾーン・クラブ名・お名前・役職(キャビネットの)をご明記の上、「FAX不要」とお知らせ願います。数日中

にFAXでの送付の停止処理をさせていただきます。
※なお、大変申し訳ございませんが、キャビネットの各委員会委員の皆様にはFAX機への登録処理上、FAX送付停止の処理が出来ません。ご理解のほど、宜しくお願い申し上げます。

デジタル写真の利用方法について



デジタルカメラ（デジカメ）を使用していただくと、フィルム代、現像代が節約できるばかりでなく、撮ったその場で画像の確認ができます。また、その画像データは、PCに取り込みE-mailでどこへでも配布できます。また、プリンターで写真用紙を使って必要なものだけを必要な時にプリントできますので、便利です。（写真用紙を使うためには、写真対応のプリンターが必要です。）

各クラブのアクティビティの投稿は、是非デジカメをご利用ください。

画像処理

写真などの画像をHPやE-mail添付などで使用するには、通常J-PEGという形式のファイルを使います。J-PEG画像に2つの要素があります。1. 画素数（○○ピクセル×○○ピクセルで表示）と、2. 圧縮率（パーセントや画質の高中低などで表す）この2つの要素から決まる「ファイルの大きさ」（○○KBで表す）に注意しましょう。

アドビ社のPhotoshopというソフトでは、300万画素クラスのデジカメで撮影した2240ピクセル×1680ピクセルのデジカメ写真は1620KBですが、640ピクセル×480ピクセルに画素数を落とすと、335KBになり、さらに圧縮率を高め、画質50に指定

すると68KBに、最低画質に落とせば19KBまで小さくすることができます。この調整を行わないと、相手のPCで見たときに、やたら大きすぎて、画面からはみ出てしまったり、写真が表示されるまでに、時間がかかったりします。大きすぎてE-mail添付で送信できない場合もあります。

画素数と圧縮率がデジタル写真を使う上で基本となる知識ですが、さらに画像ソフトを使いこなすことにより、傾きの補正、明るさ、色合い、コントラストの調整、トリミングなどが、画面上で確認しながら瞬時に行えます。デジタル写真のメリットを活かして、HPやE-mailに大いに利用したいものです。

スキャナーの利用

デジカメでない普通の写真は、スキャナーを利用することによりデジタル化がはかれます。

A4サイズのスキャナーは、かなり低価格（1万円以下）になってきましたので、ぜひ1台ご用意ください。機器に読み込みソフトが付いてきますので、そちらをPCへ組み込みます。WindowsXP以前のPCにはドライバもインストールする（組み込む）必要があります。

コピー機と同じように、ガラス面の方に写真を向けて置き、スキャンを開始します。

読み込みが完了すると確認画面が出てきて、名前を

付けて保存します。

この保存したファイルは、デジカメのデータと同じことになりますから、これを使ってE-mailで投稿できるわけです。（送るときは、前項の画像ファイルの大きさに気をつけてください）

写真以外にも、文書をスキャンしてデジタル保管することにより、書庫のスペースを節約できます。

また、OCRソフトでワードなどの文書に変換することも可能ですので、古い文書に訂正を入れて新しい文書としてのリサイクル利用ができます。



東京合同事務局のHPが開設されました。
<http://www.lions-club-ato.com/>



地区ホームページの開き方

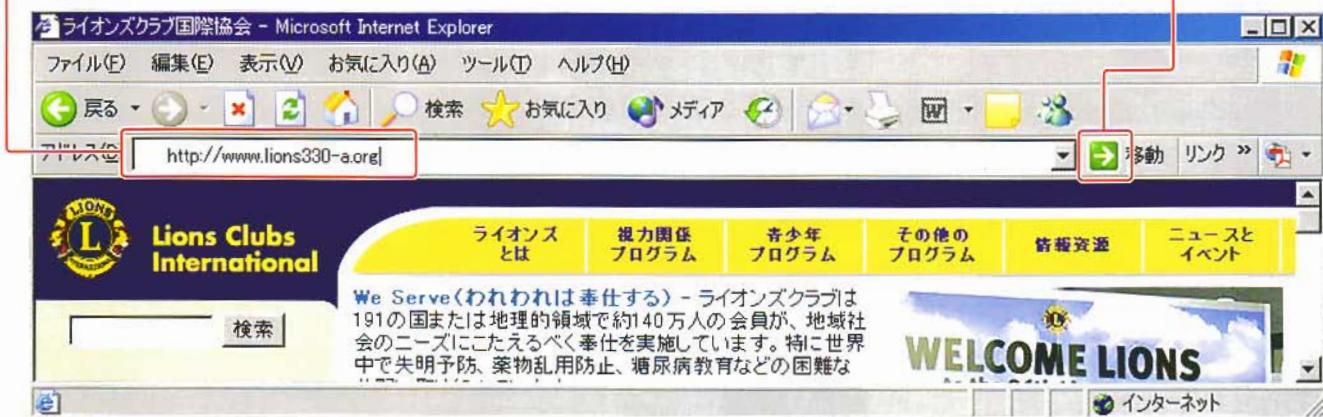
※ここでのご紹介は、マイクロソフト社のInternet Explorer6.0SP1(最新版)を基準にしています。

1.インターネットに接続しているパソコンで、インターネットエクスプローラーを開きます。

2.アドレスボックスに <http://www.lions330-a.org> と入力します。

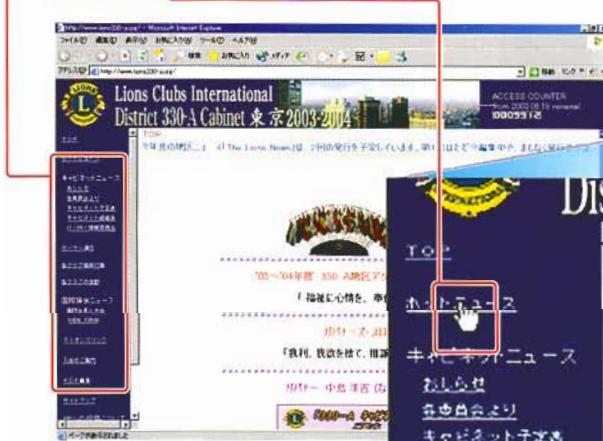
3.移動をクリックすれば(Enterキーでも可)地区ホームページが表示されます。

注:  ページが見つかりません ←打ち込んだ文字が間違っているとこのような表示が出てきます。



ホームページの見方と利用法

- 左側のライオンマークの下、紺色部分に並んでいるのがメニューです。この中から見たい項目の場所にマウスのカーソルを移動します。
- 文字の上に来ると、マウスのカーソル(矢印)が右手の形に変わります。そこで左クリックをします。



- 中央のメイン画面が“2.”でクリックした項目のページに変わります。
- その中の見たい項目をまたクリックするとさらに先のページに進めます。
- 戻りたいときには“戻る”的ボタンをクリックして下さい。



ポストの使い方

- 「メニュー」より「ポスト」アイコン(マーク)をクリックします。
- ポストが3つあるメール受付センターのページが現れます。
- 目的のポストをクリックすると、「メッセージの作成」ページが開きます。(この場合は宛先が記入済です)
- 「メールの作成」と同じように件名、内容を書き込み、「送信」をクリックします。

330-A キャビネットへのメール受付センター

メールは下記の振り分けをさせて頂いております。再度、該当のポストをクリックください。

- 一般の方のライオンズへのお問い合わせ、メンバーよりのお問い合わせ
- クラブ、委員会よりの、このホームページへの投稿、ご意見
- クラブよりのマンスリーレポートなどの送信、キャビネット関係者への連絡用

地区HPの各ページ紹介

↑各委員会の重点目標を委員長の写真と共に掲載しています。

↑「お知らせ」は、ますご覧いただきたいページです。

Lions Clubs International
District 330-A Cabinet 東京2003-2004

新着情報・ホットニュース

委員会のページに、「第1回薬物乱用防止教育講習会開催報告」が掲載されました。

委員会のページに、「八王子地区において薬物乱用防止教育活動実施」とあります。

↑ ここで新着の情報が確認できます。

↑各クラブの活動を紹介するページです。是非投稿してください。

↑「ライオンズリンク」の下方に便利帳があります。

↑ YEの目的から始まって、申込用紙まであります。

↑「各委員会より」の中に、昨年度のYE委員会が作成してくださったYEに関するすばらしいページがあります。

↑ YEの目的から始まって、申込用紙まであります。

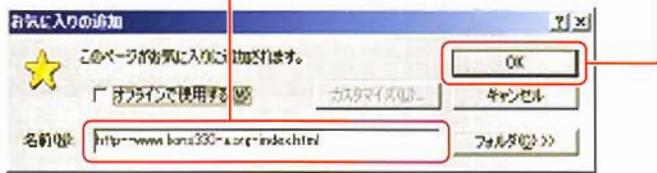
次回から簡単に地区ホームページを開くには（「お気に入り」への登録方法）

1. インターネット・エクスプローラーで地区ホームページを開きます。
 2. 「お気に入り」が表示されていない場合は、 お気に入り | **※1** ボタンを左クリックして表示させます。
 3. 次に、メニューの中の「お気に入り(A)」を左クリックすると、このような表示が出てきます。
 4. 一番上の「お気に入りに追加(A)」を左クリックします。



5. 下のような表示(ダイアログボックス)が出てきますので
OKボタンをクリックします。

6. メニューに登録する名前を変更したいときには、この名前の欄を書き換えます。



7. そうすると、お気に入りメニューに地区ホームページが登録されます。次回からはここを左クリックするだけで、地区ホームページを開くことが出来ます。

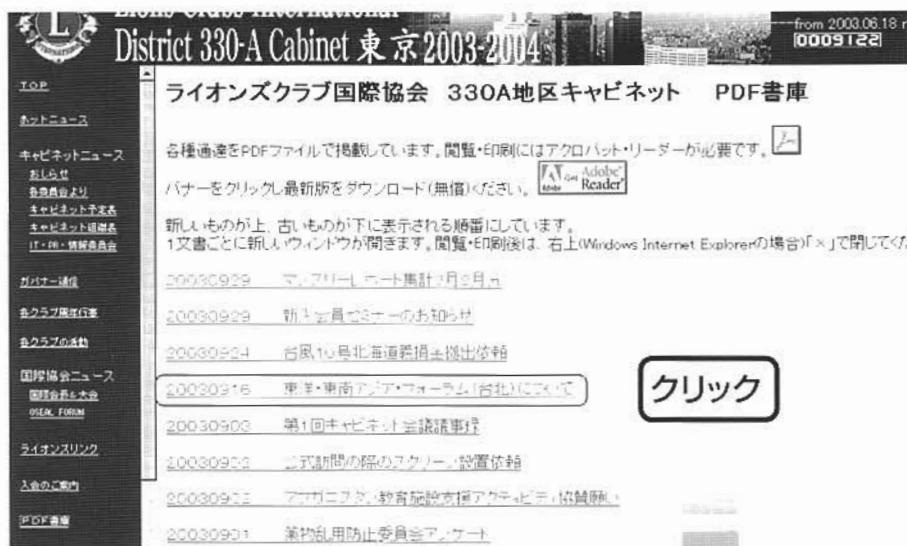
IT・Q&A コーナー

よくある質問をまとめたQ&Aや用語、このハンドブックの内容も掲載しています。皆様からの問い合わせにより、順次増強していきます。



PDF書庫

「PDF」とは、どんなPC環境でも開くことができるファイル形式です。(Portable Document Format) アクロバット・リーダー(PDFを見るためのプログラム)のインストール(プログラムの取り込み)が必要です。(無償で提供されていますしメーカーのPCにはインストール済が多いですが、最新版への更新をお薦めします)



330-Aの「PDF書庫」は、皆さんのがいつでもどこでもキャビネットからの配信資料を見たりきれいに印刷できるよう考えた書類倉庫です。(キャビネットから発信の文書のほとんどを掲載の予定です)



- 「しおり」※1 左の「しおり」タブをクリックすると上図のように開き、さらに目的ページのクリックで、表示できます。
「印刷」※2 ツールバーのプリンターマークをクリックすると、接続されたプリンターからきれいに印刷できます。
「パスワード」 キャビネット側でパスワードを設定したファイルの場合は、入力画面が表示されます。
その場合は、メールなどでお知らせするパスワードを打ち込んでください。

HPへの投稿方法

HPへの各クラブよりの投稿を常時お待ちしています。右図のメニューの「HPへの投稿について」をクリックしてください。



PC購入から接続まで

どんなパソコンを、どこで購入すれば良いのか?とのご質問をよくお受け致しますが、インターネットとEメールの送受信だけでしたら、デスクトップタイプ(ディスプレイとパソコン本体とキーボードが分かれたもの)、ノートタイプのどちらでもかまいません。テレビ機能が付いていたり心臓部のCPUが高性能な、高価格のパソコンである必要は一切ありません。初心者にとって無難なのは、家電量販店で売られている有名メーカーの標準的な(ウインドウズXPとマイクロソフトオフィスパーソナルが搭載されている)パソコンです。

パソコン本体の他に必要なものは、インターネットに接続するための電話回線と接続プロバイダーとの契約です。これには、電話とインターネット両方が使ってインターネットにはつなぎ放題のADSLというサービス(プロバイダー料金込みで毎月の電話代に+¥5,000位)がおすすめです。ヤマダ電機等の家電量販店では、ADSLとプロバイダーの申込みから、パソコンの設置・配線までを行ってくれるサービス(2万~3万円)がありますので、それをご利用いただくのが便利だと思います。

キーボード及びマウス操作法

*ここでの説明は、Windowsパソコンを前提にしています。

キーボードはPCの機種により異なりますが、通常はJISキーボードが付属していると思います。ローマ字入力にするか、カナ入力にするかご自身で決めて慣れ親しんでください。特に初めは文字の配列に戸惑うことでしょう。(これは、JISキーボードが熟練した時に早く打てるよう配列を設定している為です)

マウスは、カーソルを動かす時に使う道具です。「右ボタン」と「左ボタン」があり、中央に「ホイールボタン」が付いているものもあります。手の平で包むように軽く握って使います。クリック、ダブルクリック、ドラッグなどの操作がありますので、PCの説明書などを読みください。

基本用語解説

PC: パソコン(Personal Computer)の略。

HP: ホームページ(HomePage)の略。

カーソル: 入力の位置などを示すため画面上に表れる图形。

マウスを動かすとそれに合わせて移動する。ソフトにより图形が異なる。

クリック: マウスのボタンを押すこと。位置などを確定したりする。左右を指示しない時は、左クリックのことを言う。

ドラッグ: マウスのボタンを押したままマウスを動かす動作。

サイト: サーバーに置かれている一連のHP。

ウィンドウ: PC画面上に同時に開くページ。



上図はHPメニューより「IT・Q&A」をクリックして、そこから表れるHP上の用語集です。もっと沢山の用語を掲載していますので、是非ご利用ください。

無料IT相談会のご案内 プロの相談員があなたをお待ちしています。

開催日:	1月20・27日 2月3・10日 (全て火曜日) 予約はいずれかの1日となります。
時 間:	午後1時から5時 1人当たりの相談時間=30分
場 所:	キャビネット事務局・会議室またはガバナー室
対 象:	地区内全メンバー及び事務局、限定32名
申込み:	キャビネット事務局へ電話にてお申込み(先着順) <u>TEL 03-3524-1400</u>

クラブHP作成方法

コンテンツの作成

HP制作用ソフトを使ってメンバー自身が作成することも可能ですが、初めはプロに頼んだ方が良いというのが、昨年度PR・IT合同セミナーでの講師の意見でした。

そのときにご紹介した会社があります。比較的安価と思われますのでご紹介だけ致します。決して斡旋ではありませんので、各クラブの責任で発注してください。

開設時3万円 每月5千円(年間6万円)(コンテンツ更新、サーバー利用料込)

作成例：神宮LC <http://lbn.cc/jingu/>

成城LC <http://seijo-lionsclub.com/>

Bemica jp Office (ビマイカ ジェーピー オフィス)

〒104-0052 東京都中央区月島1-27-9-1005

TEL/FAX 03-3531-2013

E-mail : info@lbn.cc 担当者：中島



サーバー・プロバイダの選択

斡旋はしておりませんが、下記3件をご紹介します。

●(株)キューブ：330-Cが以前使っていた会社。練馬LCが使っている。対応に多少難。

<http://www.cube.ne.jp/>

●サン・シー(株)：大阪の会社。関西のLCの使用多い。330-Aでも利用が多い。

ドメイン統一感あり。料金値上げ時もLCとして交渉の実績あり。18,000円/年(1,500円/月)

<http://www.lionsclub.ne.jp/>

●(株)アイル：独自ドメイン可。機能のわりに割安。クラブ内メールアドレス配布には便利。葛飾LC使用。

22,800円/年(1,900円/月) <http://home.isle.ne.jp/>

このほか、各種廉価なサーバーが出てきていると思いますので、研究してください。

ドメインの取得

色々なレベル(例：全国、330複合)でドメインの統一の試みがされました。現在そういう方向では進んでいません。統一でスマートなのは同感ですが、クラブの主体性を重視したほうが内容のあるものにな

ると思います。

また、災害時(長期停電など)のリスクを考えると、一箇所集中はWEBの考え方に対すると思われます。ご自由にお考えください。

HPの取決め

クラブのホームページのフォーマットは特にありません。クラブのホームページで何をしたいか？クラブにより目的が異なると思います。具体的になってくれば、ヒントや参考例は提供できると思います。330-A・HPのリンクボタンから各クラブのHPをご覧になり、自分のクラブに適したものを探して参考にされたいかがでしょうか？(この冊子発行時点の各クラ

ブHPトップページは、P.15～に掲載してあります)

形式的にクラブ名、例会日、例会場所などだけを表示するHPは、330-BのHPから各クラブをご覧いただき、参考にしてください。クラブの地元の特徴的な風景などを表紙画像にされたら、良いページになると思いますが、いかがでしょうか？

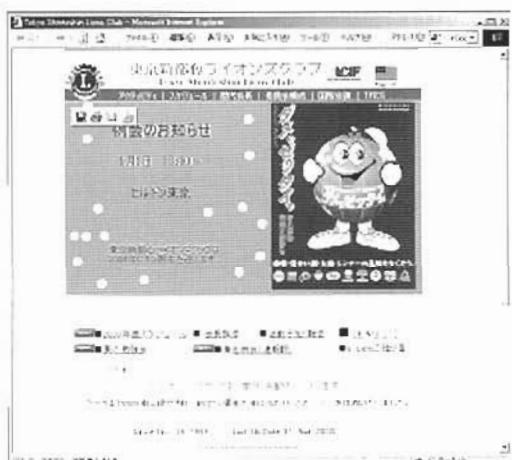
クラブのIT活動

葛飾ライオンズクラブ・ITの取組みについて

葛飾ライオンズクラブでは1995年に渡辺真史しが手書きマンスリーレポート(現在の「さくら」)を発行され、1996年に幸田秀博しの尽力で葛飾ライオンズクラブホームページが開設されました。

数年間は手書きマンスリーとホームページを併用しておりましたが、現在ではホームページだけで情報を発信しております。2002年11月ごろ迄無料でサーバーを借りていましたが使用できなくなり、クラブ理事会でいろいろ検討をした結果、広く情報を発信しながら、時間はかかると思いますがメンバー全員に、インターネットによる情報の収集方法と、メールの操作を覚えていただき経費節約の意味も含めクラブ連絡、メンバー同士の連絡等をメールで行なうことが決まりました。

早速、クラブで、ホームページ委員会を発足させ委員長に会長、副委員長に幹事と興味のあるメンバーで構成、勉強会をしながら、独自のドメインの取得方法、レンタルサーバーの内容の検討を行い、現在は、メンバーの手作りのホームページ <http://www.katsushika-lions.jp> で情報を発信しています。メールにおいては、クラブでメンバー全員に個人メールアドレスを設定 (<http://www.katsushika-lions.jp/member.html>) して、早くメールでの連絡ができるよう幹事の奥山貞夫しが都合をつけてはメンバーの会社、自宅訪問をして、メールアドレスの設定、取扱方法の説明をしております。あきらめずに一日も早く葛飾ライオンズクラブメール連絡網の確立に努力をしています。尚葛飾ライオンズクラブがこの様な形でITを取り組む事が出来るようになったのは前会長瀧井正博しの並々ならぬ努力の結果であります。



編集後記

本年度の地区ニュースはIT化推進のため、IT入門ハンドブックとして編集いたしました。この冊子を利用いただき、是非330-AのHPをお開きください。そこに従来の地区ニュースの内容がぎっしり掲載されています。既にHPをご覧になっているメンバーの皆様には申し訳ありませんでしたが、次号にご期待ください。

地区ニュース ITハンドブック(保存版)

発行日 2003.12.15

発行 330-A地区 IT・PR・情報委員会

委員長：吉澤隆志

副委員長：湯田啓一・莊英隆・宇埜正純・藤村貞夫

委員：尾崎博嗣・桃澤秀・北條章宏・山口勝一

瀧井正博・佐藤志信・小倉一太郎・向殿政男

星野勝弘・向井忠義・古瀬智之・吉田進

This image is a collage of numerous Japanese Lions Club websites, showcasing their unique designs and themes. The websites feature various colors, including blue, green, and yellow, and contain text in both Japanese and English. Many sites include images of lions, lions' heads, and other symbolic elements. Some websites have large, stylized fonts for their club names, while others use more traditional serif fonts. The overall layout is diverse, reflecting the individual identities of each club.

クラブのIT活動

The collage displays 15 different Lions Club websites from November 2003, illustrating the variety of IT activities within the organization. The clubs shown include:

- SHIBUYA LIONS CLUB
- LIONS CLUBS
- 東京練馬 LIONS CLUB
- ICHIOH LIONS CLUB
- 東京日野ライオンズクラブ
- 東京代々木ライオンズクラブ
- TOKYO JOSAI LIONS CLUB
- 東京城西ライオンズクラブ
- 東京成城ライオンズクラブ
- 東京三軒茶屋ライオンズクラブ
- 八王子陵東ライオンズクラブ
- Tokyo Nakano LIONS CLUB
- 東京高島戸ライオンズクラブ
- 東京玉川ライオンズクラブへようこそ
- Tokyo Tamagawa Lionsclub
- 東京自由が丘ライオンズクラブ
- Tokyo Tachikawa Lions Club

2003年11月25日現在の登録41クラブHPのトップページを掲載させていただきました。